

「いちごとトマト真っ赤なフェスティバル in道の駅はが」 ～道の駅はがを真っ赤に染めちゃおう！～を開催

2月17日(土)、道の駅はがで、JA全農とちぎ、栃木いちご消費宣伝事業委員会、栃木トマト消費宣伝事業委員会、JAエルサポート、道の駅はが、JAはが野と連携し、「いちごとトマト真っ赤なフェスティバルin道の駅はが」を開催しました。

ドレスコード「赤」を身に付けてきた方先着200名様に、いちごとトマトの詰め合わせセットの無料配布や、各出展団体による、いちご「とちあいか」「スカイベリー」、トマトの販売、いちごとトマトを購入した方にガソリン券などが当たる抽選会やJAでんきの紹介などを実施しました。

ステージイベントでは、シンガーソングライター清水孝宏さんのミニライブやよしもと住みます芸人ベリーズのお笑いショー、RADIOBERRYパーソナリティ棚橋麻衣さんのいちごとトマトのスペシャルトークショーなどで、いちごとトマトの話題で会場を盛り上げました。

更に、会場内では、レストランやキッチンカーがオリジナルのいちごとトマトのメニューをするなど美味しさもPRLし、イメージアップや消費拡大を図りました。



いちごとトマト配布の様子



トークショーの様子



キッチンカーの様子

令和5年度栃木県花の展覧会を開催

2月11日(日)・12日(月)、栃木市岩舟町のとちぎ花センターで開催された「花と苺のフェスティバル」にあわせ、「栃木県花の展覧会」を開催しました。2日間で約2,500名の方が訪れ、県内花き生産者が丹精込めた色とりどりの花が来場者を魅了しました。

展覧会には、トルコギキョウ・鉢物・スプレーギク・カーネーション・球根切花・バラ・洋らんなど134点が出品され、9日に行った審査会で、(株)花仁カンパニー様(足利市)のトルコギキョウが特別賞最高の農林水産大臣賞に選ばれました。

来場者が選ぶ人気投票では、2日間とも100名の方に花の品目毎に投票していただきました。結果は、当協会ホームページでご報告いたします。

同時に開催された「花と苺のフェスティバル」もたいへん盛況で、様々なイベントで大いに賑わった2日間でした。



観覧風景



農林水産大臣賞 トルコギキョウ
(株)花仁カンパニー様 (足利市)



栃木県知事賞 カーネーション
岸 シヅエ氏 (栃木市)



栃木県鉢物研究会による新年研修会を実施

2月16日(金)、栃木県鉢物研究会の新年研修会が宇都宮市のホテルニューイタヤで開催され、生産者・学校・関係機関及び市場・業者等、約85名が参加しました。

最初に、「栃木県シクラメン&冬の鉢花展覧会」(令和5年11/21(火)～12/10(日)開催)の受賞式を行いました。特別賞最高の栃木県知事賞は、昨年が続いてシクラメンの吉原 祐樹氏(日光市)に贈られました。また、『これが1番』の人気投票は、真岡北陵高等学校のシクラメンが第1位となり、高校生が受賞式に臨みました。

研修会では、流通の2024年問題をテーマに、(株)日本植物運輸の地下常務様・今井部長様、茨城県で花き流通を担う茨城花き流通センターのセンター長諸川氏が、それぞれ講演を行い熱く質疑応答が交わされました。

また、今年度のジャパンフラワー強化プロジェクト推進事業の「花き流通の効率化等の取組」としてハーフ台車を使った実証実験が行われましたが、その結果についての報告等もあわせて行われました。



会場の様子



講演のテーマ



日本植物運輸の講演風景



実証実験の結果報告



令和6年産スカイベリー・ミルキーベリー現地検討会を開催

2月14日(水)、4年ぶりにスカイベリー・ミルキーベリー現地検討会を開催しました。当日はいちご生産連絡協議会福田会長のお膝元である‘出会いの森いちご園’に約40名の生産者及び関係者が集い、品質向上対策や今後の暖候期対策などについて研修しました。(有)あぐりベイシスの大久保社長からは、花芽検鏡の大切さをご講義いただき、参加者は収量アップのヒントになると熱心に聞いていました。



いちご王国グランプリほ場審査会を開催

2月21日(水)、22日(木)22日間、第15回いちご王国グランプリのほ場審査を開催しました。対象品種は「とちあいか」で生育状況・着果状況・病害虫発生状況などを審査しました。いずれのほ場も病害虫の発生が少なく、高い出荷量が見込まれるなど、とちあいかの特徴が表れレベルが高く、難しい審査となりました。葉かき等の管理状況や今後の花房発生の連続性などが審査のポイントとなりました。

次回は4月に第2回品質審査、6月に収量審査が行われ、最終審査会を経てグランプリが決定します。



情報バラエティ番組「ええじゃないか!!」

出演者が個人の Instagram で「とちぎの星」をPR!



情報バラエティ番組「ええじゃないか!!」で、出演者メインキャスト柴田英嗣さん(アンタッチャブル)と矢口真里さんが、リアクション&トークで「とちぎの星」を試食しながら、美味しさや魅力をご紹介いただきました。

番組公式YouTube チャンネルにて番組動画を配信していますので、ぜひご覧ください。

また、出演者の方に「とちぎの星」食味コンテスト受賞米をプレゼントし、各個人のInstagramでPRしていただきました。

番組公式YouTube チャンネル【とちぎの星】

⇒ <https://youtu.be/WXRhpOFthJQ>



栃木のプレミアム苺を食べ比べ

2月16日(金)～18日(日)の3日間限定で、「栃木のプレミアム苺」食べ比べプレートをホテルエピナール那須で提供し、県産いちごの美味しさをPRしました。



とちぎの花でスマイルアップ in NHK (2月分)

2月は、ふんわりとした優しい色合いの花が可憐で美しいウインティシリーズのプリムラ・マラコイデス、大輪・八重咲きでボリューム感があり豪華にもかかわらず花粉がほとんどなく扱いやすい品種のオリエンタルユリ、やさしい濃いピンクの花が春の訪れとひな祭りを彩ってくれるハナモモ、3品目の花を紹介しました。

NHK総合テレビ 毎週金曜日「とちぎ630」(18:30～)



2/2 プリムラ・マラコイデス
仙波 勉氏(真岡市)



2/9 オリエンタルユリ
JAうつのみや球根切花専門部(宇都宮市)



2/16 ハナモモ 笹沼 巧氏
(那珂川町)

3月に紹介する県産花きです

1 (金)	輪菊	那須地区	8 (金)	カーネーション	塩谷南那須地区
15 (金)	トルコギキョウ	下都賀地区	22 (金)	スイートピー	河内地区
29 (金)	鉢物苗物	芳賀地区			

こんにやく生産流通改善研究会を開催

2月13日(火)、県JAビルで「令和5年度栃木県こんにやく生産流通改善研究会」を開催し、生産者・関係機関等から約40名が参加しました。

昨年度までは、生産技術に関する研修が続きましたが、今回は価格・流通等に関する研修を行うことを役員会で決定し、群馬県のこんにやく製粉業者で株式会社荻野商店の専務取締役 齋藤裕介様に「こんにやくの生産・需給・価格等の情勢」というタイトルで講演いただきました。

講演では、①こんにやく業界について ②現状の原因 ③消費拡大の可能性と見通し ④荻野商店の今後の取組み等について、齋藤氏の率直な考えを述べていただいた後、質疑応答を行いました。



小幡会長挨拶



講師 齋藤氏

令和6年度「とちぎフレッシュメイト」(23代目) 募集

とちぎブランド農産物のイメージアップと消費拡大を図るため、県産農産物のイメージキャラクターとして、令和6年度の23代目「とちぎフレッシュメイト」を募集しています。

県産農産物のイメージキャラクター『とちぎフレッシュメイト』は、県内や県外で行われるイベントなどに参加して、「とちあいか」や「とちぎ和牛」など、たくさんのとちぎの農産物をPR・販売し、とちぎの良さや栃木県産農産物の美味しさを消費者の方々へ伝える活動をしていただきます。

募集要項

- ◆任期: 令和6年6月1日から令和7年5月31日までの1年間
- ◆応募資格: 栃木県在住で、18歳から29歳までの健康で明るい方
- ◆締切日: 令和6年5月7日(火)

栃木県が大好きで、栃木県のために何かしたいと思っている方がいましたらどうぞ応募ください。

応募に関する詳しいお問い合わせは、とちぎ農産物マーケティング協会まで。



3月の予定

- 1日(金) 高品質米「とちぎの星」賞味会 (埼玉県)
- 3日(日) いちご王国栃木いちごケーキ作り (市内)
- 6日(水) 幹事会 (JAビル)
- 6日(水) スーパーコーチ実施報告 (県内)
- 7日(木)→8日(金) いちご店頭調査 (東京都)
- 14日(木) 第4回理事会 (JAビル)
- 19日(火) フードロス削減セミナー (市内)
- 26日(火) 栃木県アンテナショップ運営会議 (県庁)
- 26日(火) 栃木県アンテナショップ協議会総会 (県庁)
- 26日(火) 第43回総会 (JAビル)

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和6年3月発行)

TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715

<http://www.tochigipower.com/> 「カラダにとちぎ」で検索